

指定管理業務評価表

施 設 名	柳井市文化福祉会館・柳井市勤労青少年ホーム				
施設所在地	柳井市柳井3718番地				
施設の設置目的	文化福祉会館__市民の生活文化の向上と福祉の増進を図るため 勤労青少年ホーム__市内在住、在勤の勤労青少年の福祉の増進と健全な育成を図ること				
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日		(5 年)	選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募
指 定 管理者	所在地	周南市新地三丁目5番18号			
	団体名	株式会社ビークルーエッセ			
	代表者	代表取締役社長 國光 弘			
所管課	部	教育委員会	課	生涯学習・スポーツ推進課	

1 業務の実施状況

		令和7年度 実績		事業計画等に示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)			
	①運営業務 (協定書に規定されている業務) 実施状況	指定管理の5期目の1年度目で協定書に沿った忠実で適正な運営がなされている。			評価		
					A		
	②維持管理業務 (協定書に規定されている業務) 実施状況	日常の維持管理は概ね適正に行われている。 第三者による保守管理業務も基本協定第11条の規定に基づき、適正に処理されている。			評価		
					A		
	③その他の業務 (協定書に規定されていない業務) 実施状況	施設の利用促進と市民サービスの向上のため、各種教室が行われている。			評価		
					A		
	④個人情報保護の対応状況	個人情報取扱実績			評価		
		種 別	取得時期	件 数	取扱個人情報項目	備考	A
		登録団体・個人	7年度当初	97 件	代表者の住所、氏名、電話番号		
			〃 追加	件			
合 計			97 件				
施設利用申請		7年度以前	1,252 件	代表者の住所、氏名、電話番号			
		〃 申請	件				
		合 計	1,252 件				
⑤緊急時等への対応状況	緊急時の対応マニュアルや連絡体制を整備し、訓練等も実施することで、迅速に対応できている。			評価			
				A			
所管課意見	基本協定の趣旨に沿った適切な管理がなされている。 今後も利用促進対策などさらに事業の工夫充実を期待する。						

指定管理業務評価表

施 設 名		柳井市文化福祉会館・柳井市勤労青少年ホーム					
2 施設の利用状況							
		令和7年度 実績		事業計画等に示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)			
①施設等の 利用状況	利用実績	利用率＝利用件数÷利用可能件数					評価
		利用件数	利用者数	利用率	不許可件数	※不許可とした理由	A
	文化福祉会館	3,047 件	52,527 人	98 %	件		
	勤労青少年ホーム	953 件	10,023 人	93 %	件		
	合 計	4,000 件	62,550 人	95 %	件		
②使用料等 の収入状況	使用料収入実績						評価
	項目	件数(件)	収入額(円)	免除件数(件)			A
	施設利用料	4,000	7,385,900				
	合 計	4,000	7,385,900				
③管理経費 の収支状況	収支決算書	(単位:円)					評価
	収 入		支 出			A	
	指定管理料	11,096,000	人件費	7,556,649			
	利用料金	7,385,900	光熱水費	3,991,249			
	その他収入	812,932	委託料	5,649,886			
			管理経費	2,436,528			
			自主事業経費	464,346			
	合 計	19,294,832	合 計	20,098,658			
	収支差引額	-803,826					
所管課意見	利用件数、利用者数、利用料金収入が減少したが、企業努力により、引き続き良好に施設管理されている。						

指定管理業務評価表

施設名	柳井市文化福祉会館・柳井市勤労青少年ホーム
-----	-----------------------

3 利用者の満足度

		令和7年度 実績	事業計画等に表示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)	
①アンケート調査結果	アンケート調査結果 実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日 対 象 者：利用者 回 答 数：40			評価
				A
②利用者からの苦情・要望等への対応状況	苦情・要望等については、随時適切に対応しており、都度、市に報告、要望を行っている。 設備の改善等については、優先順位をつけながら、指定管理者及び市により順次対応していきたい。			評価
				A
所管課意見	老朽化が著しいものが多く、計画的な改修や更新を検討する必要がある。 市への情報共有も適切に実施されている。 回答者のほとんどが今後も利用したいと回答しており、大変評価できる。			

総合評価

項目別評価	総合評価	評価内容
業務実施状況	A	A 大きなトラブル・事故もなく良好に管理運営が行われている。 利用者の利便性や要望に応え、老朽化した施設設備に則した維持管理がなされている。 今後も利用者ニーズを取り入れた自主事業の拡充による更なる利用促進を期待する。
施設利用状況	A	
利用者満足度	A	

◆評価基準(カッコ内は項目別評価・総合評価の基準)

- A⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されている。(全ての評価がB以上で、かつ、Aの割合が60%以上である。)
- B⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたが、既に改善済み又は近く改善される見込みである。(全ての評価がB以上で、評価区分「A」に該当しない。)
- C⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたため改善を指示したが、未対応又は改善の見込みがない。(評価区分「A」「B」に該当しない。)